

# 「学力向上」対策としての

## Web配信問題（テスト）とは――

県教育委員会 義務教育課に聞く

編 集 部

問1 学力向上対策として新潟方式といわれるWebテストを実施しておりますが、そのネライやそのシステムについてお聞かせ下さい。

○Webテストとは言わず「Web配信問題」と称しています。児童生徒一人ひとりの学習状況を把握し、授業の改善すべき点を明らかにすることを目的に実施しているものであり、いわゆるドリル的な問題ではありません。

○月1回、国語、算数・数学、英語の問題を配信し（用紙は各学校で印刷）、実施結果のデータを上げてもらい、学習のまとめりに学力実態を明確にし、特に落ち込んでいる項目について、指導のポイントの解

説をして現場に返しています（新潟方式）。あくまでも授業改善につなげるもので、一方的な配信ではありません。発展的な問題も年3回配信しています。

○実施対象は小3～6年、中1～3年（3年生は1月まで）で、各学校の学年ごと、クラスごとの定着状況（それぞれの定着状況が県内でどの位置にあるか）が把握できるようになっています。

問2 これまで4年間実施し、その結果についてどのような効果が生まれていますか。

○平成25年度の全国学力・学習状況調査の結果（平均正答率）を見ると、小学校では、国語・算数が過去6年間で大きく向上しています。また、中学校の国語

も全国平均とほぼ同程度となっております。しかし、中学校の数学にはまだ効果が表れていません。

○Web配信問題を活用・工夫して授業改善のための教材研究につなげて欲しいと願っています。

問3 新潟県教職員組合によるアンケート調査によると(2012年10月実施)Webテストに対する評価が小学校では高く、中学校ではかなり低くなっております(別紙)。これをどう見えていますか。また、全国学力・学習状況調査の全国平均は小学校が上回っており、中学校では低くなっています。これをどのように分析されていますか。

○アンケート結果を見せていただきましたが、小学校ではWeb配信の診断をもとに全校体制で取り組んでいるため、高い評価になったと受け止めています。

○一方、小学校とは異なり、教科担任制をとっている中学校では全校体制による取組を実施することに難しさがあるのではないかと受け止めています。しかし、成果を上げている学校もあるため、その取組を広げていきたいと考えています。

問4 現場では、学力向上のために過去問題などを重視する傾向があり、子どものまなびの質が低下していると聞き及んでおりますが、どのように分析しておりますか。

○過去問題への取組は学力向上の課題となっている部分を取り上げ、授業改善に資するものと考えています。  
○授業改善を進めることで、問題解決型の学習や体験的な学習も取り入れられることから、学びの質の低下にはならないと考えています。数値で表される学力だけでなく、バランスのとれた学力が身に付くよう取り組んでもらっています。

問5 平成25年度学力向上の施策として、授業改善に向けすべての教科等で児童生徒の「まなび合い」を取り入れる、としております。これまでにない方針と受け止めています。なぜこのような「まなび合い」を取り入れることになったのでしょうか。

○「学び合い」は、以前から取り入れていました。一斉授業のような一方的な伝達学習ではなく、協同的な「学び合い」を期待しています。一斉授業のよさを取

- り入れつつ、「学び合い」は、互いの考えを交流し合う双方向の学習であり、子ども同士の教え合いにも効果があるので今後も推進していきたいと考えています。
- 授業の中に「学び合い」を取り入れるには、教師の教材研究と授業構想力が必要です。今後もリーフレット「分かる授業づくり」等を通じて支援をしていきます。
- 問6 学校教育はこどもにとって受け身の学習活動という認識が強く、学力テスト体制はますますそれに追い打ちをかけることとなり、主体的・自律的なまなびが育ちにくくなるのではないかと心配されます。この点についての見解をお聞かせ下さい。
- Web配信問題を活用した授業改善により、受け身の学習から主体的に取り組む学習に転換されると考えています。
- たとえば、コミュニケーション能力を高めるための授業の場合、ただ子ども同士に「話し合い」を指示するだけでなく、何のために何を話し合うのかを明確にすることで「学び」が成立します。
- 今後も、「習得・活用・探究」といったバランスの

とれた学習活動が展開されるよう、研修会等をとし  
て指導いくこととしています。

### Web 配信集計システムに関するアンケート調査

表1 本事業について（数値は％）

	小学校	中学校	全体
とても良い・良い	41	25	36
あまり良くない・良くない	48	63	52
無回答	11	12	12

表2 学力向上につながっている（数値は％）

	小学校	中学校	全体
思う・やや思う	62	39	56
あまり思わない・思わない	36	56	41
無回答	2	5	3

(注)新潟県教職員組合によるアンケート調査

- 1、調査期間 2012年9月（新潟支部を除く）
- 2、調査校（集約率）  
小学校 281校（69.6%）  
中学校・中等教育学校 105校（59.7%）  
特別支援学校 10校（45.5%）